

カナレ電気株式会社

放送市場／音響市場をリードし続けるカナレ電気の高品質な製品

映像・音声のエキスパート集団

コネクタ・ケーブル・ハーネス・パネル・レクチャー卓 ...

カナレ 主力製品群

ケーブル・コネクタ
光伝送システム・工具
パッシブ・リール

AV& コンソール ソリューション

レクチャー、AVワゴン
EIAマウント、MFPシリーズ
壁用AVコンセント

デジタルネットワーク

SDVoE、スイッチ
メディアコンバータ
光 SFP

IP 関連製品

IP パネル、IP ケーブル
IP コネクタ



About us

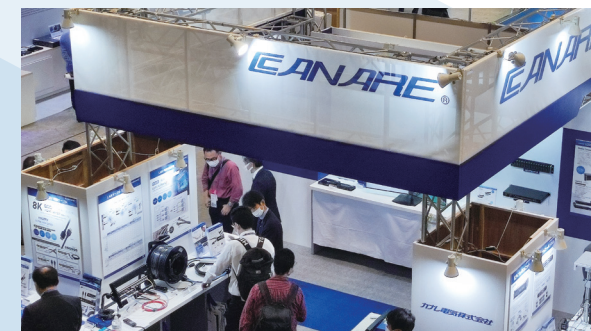
カナレ電気につきまして

ケーブルやコネクタに強さを持つメーカーです。

カナレ電気はテレビ局や大手電気メーカー、大手音響設備工事会社等で採用されるケーブルやコネクタに強みを持つ製造メーカーです。プロフェッショナルな用途で映像・音響機器を使用するうえで、必要不可欠なケーブルやコネクタ。いくつから最新の映像・音響機器があったとしても、それらをつなぐ存在がなければパ

フォーマンスを発揮できません。その代表格がテレビスタジオ。実は日本のテレビ局の多くが、当社のケーブルやコネクタを採用しています。テレビカメラで撮影された映像を編集する際はもちろん、国際的なスポーツイベントを中継する際などにも力を発揮。また、近年成長が著しいネットテレビの世界でも、当社製品

が多数使用されています。スタジアムやコンサートホール、アミューズメントパークなどの映像や音響の舞台裏を支えているのも私たちの製品群。そのほか、空港の表示板や競馬場のディスプレイにも、当社のケーブルやコネクタが使われています。当社の主なクライアントは、日本全国のテレビ局や大手電気メーカー、大手音響設備工事会社です。



Message/ Philosophy

メッセージ / 経営理念



カナレ電気から皆様へ

心をつなぐ企業でありたい。

これまでの当社の成長を支えてきていただいたのは、お客様を中心とする全てのお取引様です。あらゆるものが急激にかつ急速に変化し、変化を求められる現在。社会がどのように変化しても、常に当社を必要としていただける皆様との関係が一番大切なことは変わりません。カナレ電気は激動する社会の中で、「いつの時代でも存在価値ある企業づくり」を経営基本理念とし、優れた製品やサービスの提供による感動創出をめざし、皆様からのご期待に沿えるよう全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご愛顧ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

| 経 | 営 | 理 | 念 | MANAGEMENT PHILOSOPHY

より存在価値あるメーカをめざすために…

時代と共に変化する価値観に対応して、

顧客から善い会社として支持・信頼される会社を目指し、

「**いつの時代でも存在価値ある企業づくり**」を経営基本理念として掲げています。

その理念を基に、「企業は公器」と認識していつの時代でも善い会社であるために、

貢献資源づくり、普及活動および、フィードバックを実践しています。



代表取締役社長
中島正敬

香流は穏やかな河川から名付けられました。

春には桜祭り、初夏には蛍、冬には鴨が生息する穏やかな河川。

CANAREの創業地、名古屋北部を流れる

穏やかな流れの香流川

CANAREは香流川と言う **綺麗で雅** な名前と

運河を意味する「CANAL」から名づけられました。

取引先・納入先一覧

日本放送協会 日本テレビ放送網株式会社 株式会社TBS テレビ 株式会社フジテレビジョン 株式会社テレビ朝日
株式会社テレビ東京 東京メトロポリタンテレビジョン株式会社 朝日放送テレビ株式会社 株式会社毎日放送 中京テレビ放送株式会社
名古屋テレビ放送株式会社 株式会社WOWOW スカパー JSAT 株式会社 株式会社ジェイ・スポーツ ネクシオン株式会社
株式会社QVC ジャパン 株式会社共同テレビジョン 株式会社千代田ビデオ 株式会社フジ・メディア・テクノロジー
株式会社テレテック 株式会社テクノマックス 日本電気株式会社 ソニー株式会社 池上通信機株式会社 パナソニック株式会社
株式会社東芝 株式会社JVC ケンウッド 株式会社日立国際電気 日本無線株式会社 三菱電機株式会社 株式会社タムラ製作所
NEC ネットエスアイ株式会社 日本コムシス株式会社 エクシオグループ株式会社 日本電信電話株式会社 株式会社NTT ドコモ
KDDI 株式会社 ソフトバンク株式会社

CANARE in Numbers

数字で見るカナレ電気

カナレ電気は東証スタンダード市場の会社です。

数字でカナレ電気の財務 / 株式概要を見てみましょう。

カナレ電気では、経営基本理念に「いつの時代でも存在価値ある企業づくり」を掲げ、取締役および従業員一同が法令遵守、社会的使命を果たす為の指針である「企業倫理規定」を理解し行動することで信頼される会社を目標としています。この理念及び目標は、東京証券取引所の上場規程に従い正確性を確保し適時・適切かつ公平な株式情報を管理・開示するためであります。カナレ電気は今後とも正確性であり公平な情報開示につとめます。

2024年 第52期

※ 2024 年12月31日現在

売上高	営業利益	経常利益	純利益
123.8 億円	13.8 億円	14.4 億円	10.3 億円
総資産	純資産	1株当たりの純利益	1株当たりの純資産
196.2 億円	179.6 億円	152.6 円	2,635 円

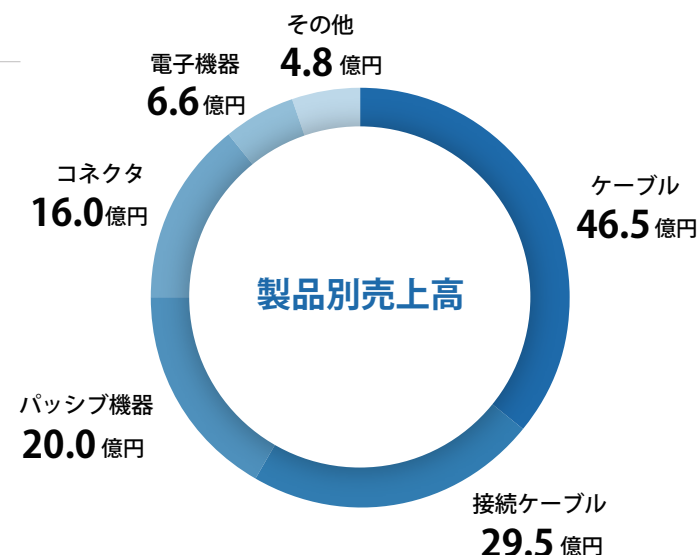
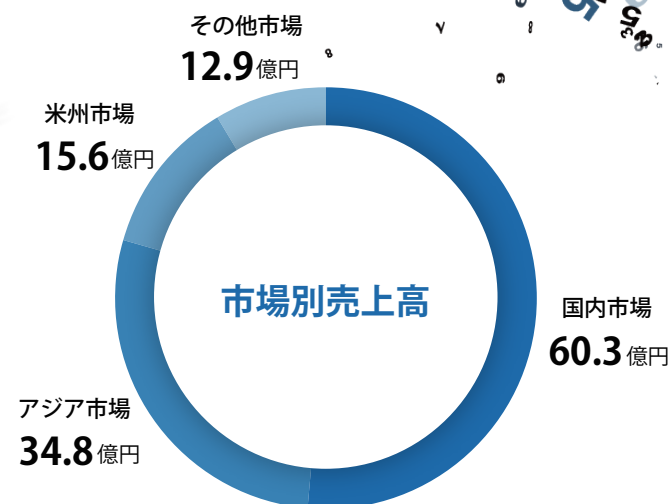
純資産



負債

負債はほぼなく自己資本比率

91.5%



Company

会社情報

会社名：カナレ電気株式会社

設立：昭和49年2月2日（1974年2月2日）

資本金：10億4,754万円

事業内容：放送・通信用ケーブル、ハーネス、コネクタ、機器（パッシブ・電子）およびその付帯器具の製造・販売

取引銀行：三菱 UFJ 銀行、中京銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行

代表者：代表取締役社長 中島 正敬

従業員数：130 名 / グループ：260 名（パート、派遣社員は含まず）※ 2024 年12 月 31 日現在



事業所一覧

新横浜本社

〒 222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-9-18

新横浜 TECH ビル A 館 6F

代表）TEL: 045-620-7474 FAX: 045-620-7456

営業）TEL: 045-470-5501 FAX: 045-470-5502

大阪営業所

〒 530-0001

大阪府大阪市北区梅田 1-2-2-1100

大阪駅前第 2 ビル 11F

営業）TEL: 06-6348-1023 FAX: 06-6348-1045

物流センター

〒 470-0112

愛知県日進市藤枝町奥廻間 1201-310

TEL: 0561-56-0166 FAX: 0561-56-0168

名古屋本社

〒 470-0112

愛知県日進市藤枝町 奥廻間 1201-10

代表）TEL: 0561-75-3001 FAX: 0561-75-3007

営業）TEL: 0561-75-3033 FAX: 0561-75-3055

福岡営業所

〒 815-0033

福岡県福岡市南区大橋 1-20-19

朝日ビル大橋 602 号

営業）TEL: 092-403-0015 FAX: 092-403-0025



子会社一覧

カナレコネクティッドプロダクツ株式会社

〒 222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-9-18

新横浜 TECH ビル A 館 6F

TEL: 045-534-8770 FAX: 045-470-5513

カナレシステムワークス株式会社

〒 116-0013

東京都荒川区西日暮里 5-26-7 クレセントビル 1F

TEL: 03-6806-5505 FAX: 03-6806-5605

カナレハーネス株式会社

〒 470-0112

愛知県日進市藤枝町奥廻間 1201-310

TEL: 0561-73-3138 FAX: 0561-73-3667

Sustainability

環境への取り組み

自然環境を守ることが人類の使命と認識し、企業活動を通じて、この保全と向上に努めてまいります

カナレ電気では収益を求めるだけでなく企業として環境、社会、経済の3つの観点から「社会的課題の解決」と「企業成果の達成」を両立するために社会貢献を取り込んでおります。自然環境を守ることが人類の使命と認識し、企業活動を通じてこの保全と向上に努めてまいります。

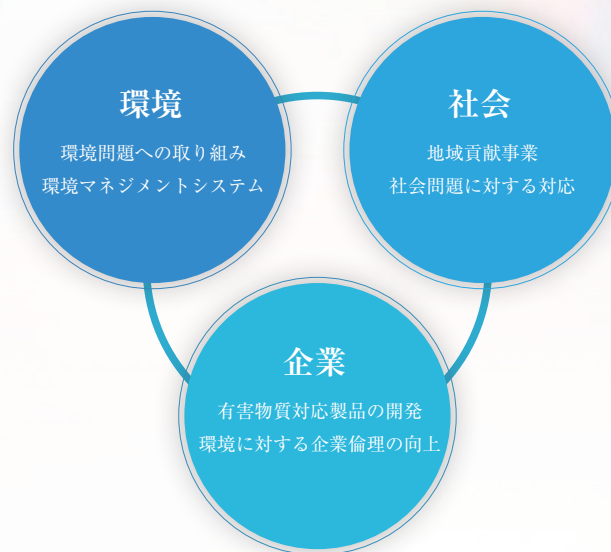
企業価値の向上と社会との調和、そして環境との共存

RoHS

RoHS への対応

カナレ電気ではRoHSへの積極的な取り組みを行っております

RoHS 指令はEU域内で流通する電気・電子用品における特定有害物質の使用を制限する指令です。廃棄時に人や環境に悪影響を与えないこと、またリサイクルを容易にすることを目的としています。対象用品に許容値を超える制限物質が含まれる場合は、EU域内に上市することができません。現在のRoHS 指令(2011/65/EU)は2011年の大幅な改正を受け、“改正RoHS”や“RoHS2”などと呼ばれています。当社はこれにいち早く対応するための専門部署を配置する事で、環境・社会・企業の調和を目指しています。



環境マネジメントシステム及び、品質マネジメントシステム ISO14001及び、ISO9001の対応に関しまして

カナレ電気は2004年5月22日に環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」の認証を取得しております。及び、2000年11月27日には品質マネジメントシステムの「ISO9001」の認証を取得、これを定着推進してまいります。



ISO 9001

ISO14001(新横浜本社、名古屋本社、カナレハーネス株式会社、カナレシステムワークス株式会社、カナレコネクティッドプロダクツ株式会社、物流センター)



グリーン調達ガイドライン

カナレ電気は以下の環境理念のもと、グリーン調達に取り組んでいます

私達カナレ電気はRoHSに対応するために品質管理に重点を置き、専門部署を設けることで積極的に企業と環境、社会が共存できる社会活動をしております。



History

企業沿革

カナレ電気は川本公夫が1970年に創業し、東証市場上場企業へと躍進いたしました。

音響・映像分野で欠かせない企業となっている
当社の歩みをご紹介します。



名古屋市北区に創業 **1970/09**

創業者、川本公夫は昭和45年9月名古屋市北区において「感謝される販売、感謝されるサービス」を経営理念に掲げ、名古屋地域を中心に学校・ホテル・結婚式場向け音響システムの設定工事を中心とした「カナレ電気」を創業いたしました。その後、利用者の期待価値を販売・サービスに織り込んだ活動の結果、順調に顧客を増やし発展しました。



放送用マルチマイクケーブルシステムを販売開始 **1974/12**

放送用マルチケーブルシステムを開発し通信販売を開始。スタジオ内や舞台上でマイクホロンを何本も使う場合、足の踏み場もないほど床をはしっていたケーブル。これを一本に集約するマルチケーブルシステムの開発をし、その機能性、利便性ゆえに放送界、ホールなどで次々と導入されていきました。



1974/02

カナレ電気株式会社を設立

更に信用力を高め、事業拡大を図るため、昭和49年2月2日名古屋市北区において、弱電設備工事を目的としたカナレ電気株式会社（資本金1000万円）を設立。設備工事を中心とした「カナレ電気」を創業いたしました。その後、利用者の期待価値を販売・サービスに織り込んだ活動の結果、順調に顧客を増やし発展しました。

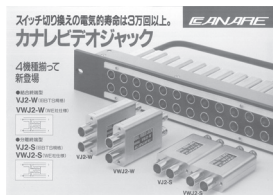
放送設備用マイクケーブルを販売開始 **1981/06**

マイクケーブルで従来見過ごされ、対応が遅れていた雑音障害を取り除く工夫。カナレは、その雑音障害を見事に解消するケーブルの開発に成功しました。

1989/06

ビデオジャックを販売開始

放送用市場用のビデオパッチ盤の販売を開始。



1987/02

75Ω BNCコネクタを販売開始

ハイビジョン・コンピュータグラフィックス時代に適した75Ωコネクタの販売を開始。



2003/11

光カメラケーブルの販売を開始

放送市場向けの光化対応製品として、光カメラケーブルの販売を開始。



2003/03

光 / 電気コンバータの販売を開始

放送市場向けの光化対応製品として、光 / 電気コンバータの販売を開始。



2011/03

レクチャー卓等の販売開始

レクチャー卓やAVワゴン等、AV & コンソールソリューション事業を開始する。



2018/04

ビームプロファイラを販売開始

画期的な光デバイス製品を開発。



2019/09

IPネットワーク製品の販売を開始

新事業領域であるSDVoEを中心としたIPネットワーク製品の販売を開始。



SINCE 1974

AV & Console Solution ——— レクチャー卓、フレーム / AVワゴン、EIAマウント、MFPシリーズ、壁用AVコンセント

カスタムオーダーやフルオーダー出来る拡張性と高品質なワンストップソリューション

お客様のご要望から運用を想定した使い勝手の良い操作卓など、木工・板金製品にいたる数々のラインアップより、最適な製品の選定を迅速におこなえるソリューションをご提供いたします。また受注生産品として色・柄や仕様を変えたカスタムオーダー品、お客様のご要望どおりのフルオーダー品など、実績の中から最適な製品を木工・板金混合のパッケージとしてご提案いたします。

AVシステムの構築を進める中で、短納期の設計やもれのない製品の手配、時間に追われる現場の施工など、常に緊迫した状況と隣り合わせの日々をお過ごしではありませんか？カナレ電気では長年選ばれているケーブルやコネクタはもちろんレクチャー卓や端子盤、接続プレートを提供することにより One Stop Solution を実現。AV システム構築のスピード化、省力化、コスト削減をご提案いたします。



レクチャー卓

短納期化 × 省力化 × 低コスト化



EIAマウント



オプションパーツ



壁用AVコンセント



フレーム / AVワゴン

Digital Network ——— デジタルネットワーク製品

SDVoE という画期的な技術を提供するメーカーへ

新たな事業領域として IP 関連商品への取り組みを進めてきた当社は、2019 年に SDVoE を中心とした IP ネットワーク製品の販売を開始しました。既存技術の向上に努めながらも、顧客に耳を傾けて技術革新につねに対応していく姿勢は、創業 50 年経った今でも変わりません。



SDCNT-200

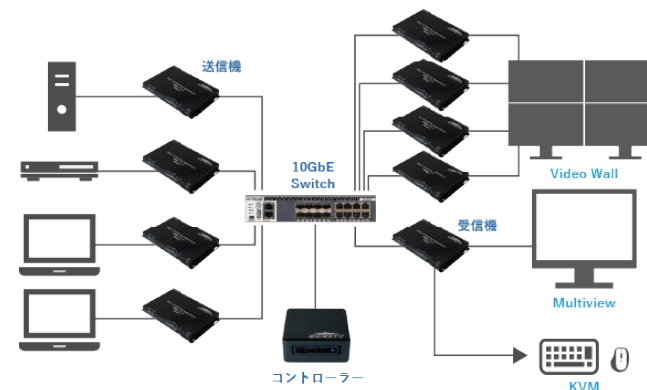


SDCNV-200

カナレのアプローチ

従来のシステムでは、マルチビューやビデオウォールを実現するためにビデオプロセッサや分配器等、専用の装置が必要でした。また同軸や HDMI ケーブルの配線距離も意識しなければなりません。CAADITZ の AV-over-IP システムは、ソフトウェア上で AV 制御を行うので専用の装置を必要としません。標準的な 10Gb イーサネット上で動作しますので線路確保が容易になります。低遅延かつシンプルでコストメリットの高い 4K 映像伝送システムを構築することができます。

CANARE 4K AV-over-IP SOLUTION



Canare Products

ケーブル、接続ケーブル、コネクタ、光カメラケーブル、光伝送装置、etc...

主にテレビスタジオやスタジアムで使用するケーブル・コネクタに強さを持つ製品

カナレ電気の製品はプロフェッショナルなユーザーを意識した製品や、社会のニーズに合った製品、顧客ニーズに沿った製品ばかり。常に時代の変化に対応しつつ、製品をアップデートしています。ケーブル、接続ケーブル、コネクタ、パッシブなどの製品群だけでなく、それらに付随するケーブルリールや工具、メンテナンス製品など関連する製品を取り揃えているのも強みです。近年においては光製品の力を伸ばしており存在感を示しています。既存のケーブルやコネクタの力を示しながら、光製品との連携をする事で既存以上の力を示していく。私たちの製品群の中心は常にユーザーを見た視線になります。この考えは創業当時から変わりません。

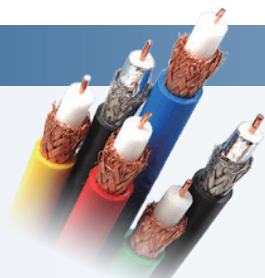
Active BNC シリーズ

Active BNC シリーズは現在のカナレ電気の立ち位置を示しているような製品です。Active BNC はケーブルドライバ、ケーブルイコライザを内蔵した BNC コネクタです。12G-SDI Active BNC はカードエッジコネクタとの 2 ピース構造で、基板上にリフロー実装したコネクタに BNC 本体を取り付けるだけで、良好なターンロス性能や出力信号波形を実現。

主な製品群



ビデオパッチ盤



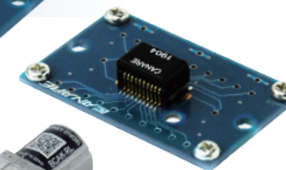
ケーブル



光カメラ接続ケーブル



コネクタ



12G-SDI Active BNC

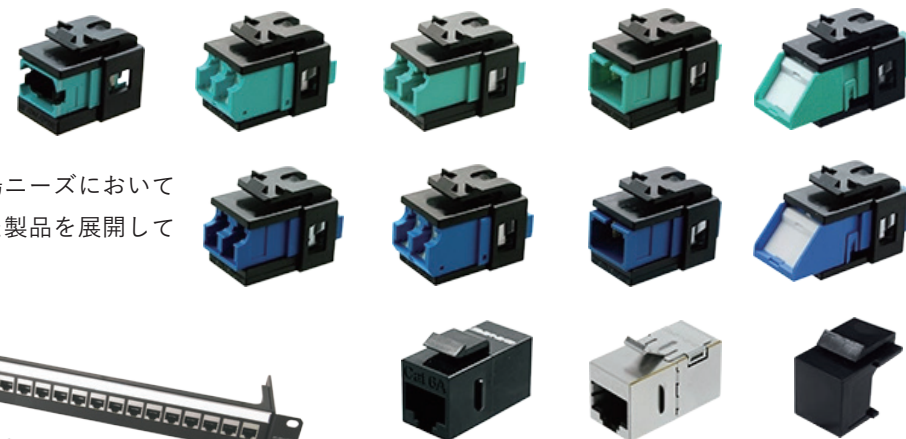
IP Products

IP 関連製品

カナレ電気の開発方針のもと私たちが新たに目指すもの。

カナレは近年、IP 製品に力を入れています。カナレの IP ネットワーク製品は、過去から培ってきた情報を繋ぐ力、正確性のある伝送性能を遺憾なく発揮し、IP ネットワーク上での通信やデータの安全性、効率性、信頼性を保ちながら使用されています。ビジネスや組織、個人のネットワークインフラストラクチャを構築する際に重要な役割を果たしています。放送局等でも使用される IP ネットワークはますます進化しており、新たな可能性や応用領域が広がっています。今後もさらなる技術の発展やイノベーションによって、IP ネットワーク

の役割と利用範囲は広がり、この分野の市場ニーズにおいてカナレは十分に理解し、市場ニーズに合った製品を展開してまいります。



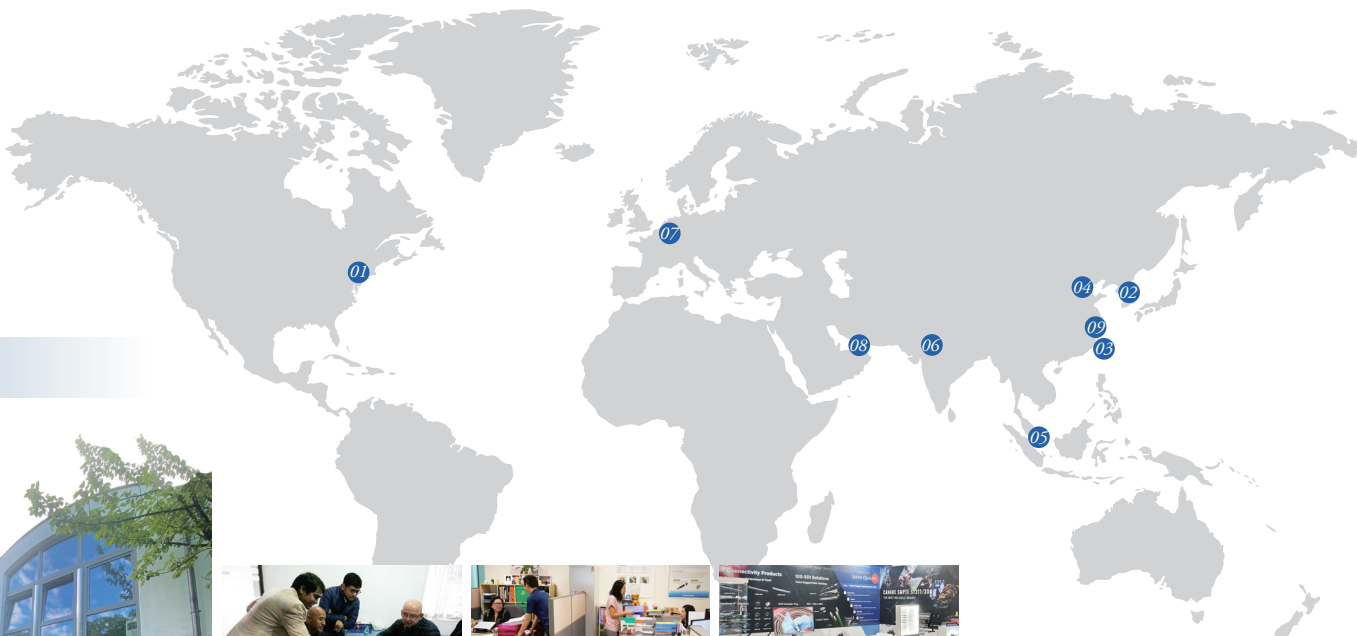
キーストーンパッチ盤

キーストーンアタッチメント

日本の放送技術は、世界中で高く評価されています。大手電気メーカーの放送・音響機器と合わせて、当社の製品は海外からも多くの信頼を獲得。実は売上シェアの4割は外国のクライアントによるものなのです。

「カナレ」ブランドは、世界の放送技術の発展の一翼を担っていると言っても過言ではありません。当社では現在、アメリカ・韓国・台湾・中国・ドイツ・シンガポール・インド・ドバイに販売会社を展開。

TVスタジオ・スタジアム・コンサートホール等、世界中の様々な場所で使用されるカナレ製品 世界にシェアを広げるカナレのネットワーク



海外子会社

Canare Corporation of America

45 Commerce Way, Unit C,
Totowa, New Jersey, 07512

TEL: +1-973-837-0070,
FAX: +1-973-837-0080

<https://www.canare.com>

01



Canare Corporation of Korea

4F Canare Bldg., 202-21, Heojun-ro, Gangseo-gu, Seoul, Korea 157-810

TEL: +82-2-2668-2560,
FAX: +82-2-2668-0810

<http://www.canare.co.kr>

02

Canare Corporation of Taiwan

3F, No. 512-7, Yuan-Shan Road, Zhonghe Dist., New Taipei City 235, Taiwan R.O.C.

TEL: +886-2-2222-1010,
FAX: +886-2-2222-2778

<http://www.canare.com.tw>

03



Canare Electric Corporation of Tianjin

Room 2502, Full Tower, No. 9 East 3rd Ring, Beijing 100020, China

TEL: +86-10-85911490,
FAX: +86-10-85911420

<http://www.canare.com.cn>

04



Canare Singapore Private Ltd.

Blk 4012 Ang Mo Kio, Avenue 10, #02-08/09, Techplace 1, Singapore 569628

TEL: +65-6293-5692,
FAX: +65-6293-8348

<https://www.canare.com.sg>

05

Canare Electric India Private Ltd.

C-40, Dayal Compound, Gate No.3, Okhla Industrial Area, Phase-2, New Delhi -110020, India

TEL: +91-11-410-52365,
FAX: +91-11-410-52965

<https://www.canare.in>

06

Canare Europe GmbH

Hoffeldstr. 104, Hof 1, 40235 Dusseldorf, Germany

TEL: +49-211-91734503,
FAX: +49-211-91734505

<https://www.canare.eu>

07

Canare Middle East FZCO

Bld. No: QD-06 WH/27 Dafza Industrial Park, Dubai, United Arab Emirate

TEL: +971-4323-3450

<https://www.canare-me.com>

08

Canare Electric(Shanghai)Co., Ltd.

999 Ning Qiao Road, Jinqiao Export Processing Zone, Shanghai, P.R.C.

TEL: +86-21-5032-6650,
FAX: +86-21-5032-6651

<http://www.canare.com.cn/>

09